

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

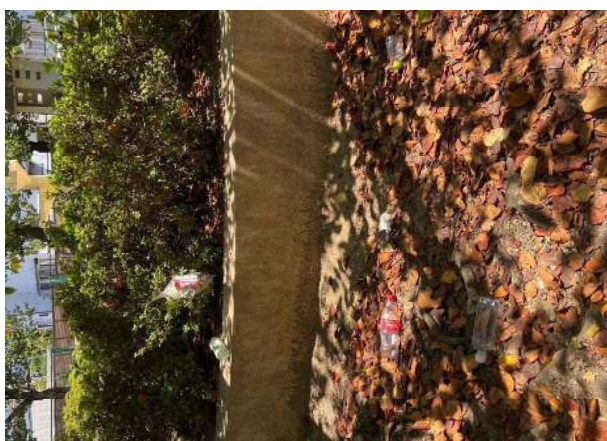
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

530

活動の動機

僕は普段公園を利用させていただいているのですがこうえんにごみがいっぱいおちておりこれはやるしかないとおもったからです



取組・活動 実施日

令和3年8月24日

ゴール

11

解決したい地域の課題

こうえんにおちているたくさんの落ち葉やペットボトルのごみ、アイスのごみなどかんきょうもんだいです！！

目指す将来の姿

将来はYouTuberになりたいと考えております。ぼくはいつもみんなをすこしでもえがおあふれるところにしたいとおもったのでそれになりたいとおもいました。たしかににんきになるのはむずかしいけどがんばります！

活動の内容

8月24日、ぼくの誕生日からやく、14日が経ちました。ある日ふとおもいました。掃除がしたい！と、これはガチるしかないと思いしみんなのかたにどうぐのぶっしをようせいし、ちゃくちゃくとじゅんびをすすめていよいよこうえんへいくと、おちばが大量で、ペットボトルも落ちており最終的に10袋のゴミ袋ができました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

誰もが過ごしやすい環境をつくる

活動の動機

私は公園に訪れる人の増加によりポイ捨て被害が多くなったと感じたことをきっかけに公園の清掃をして来園者に快適に過ごしてほしいと思いこの活動を選びました。



取組・活動 実施日

令和3年8月30日

ゴール

11 7 14

解決したい地域の課題

落ちていたゴミを減らすことにより川の汚染をなくすことと年齢関係なく楽しめるような公園にすること

目指す将来の姿

私は公園の清掃活動を実践することで11番住み続けられるまちづくりを達成することができる

活動の内容

広くて近場な公園に行き清掃活動を行う。ゴミを拾い、さらに落ち葉なども集めて通路をなるべく広くきれいに確保する。川に捨てられているゴミも拾って汚染の悪化を少しでも防ぐ。手洗い場の蛇口についた汚れを拭き取り誰もが抵抗なく水を使える公園にする。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

大切なまちづくりのために

活動の動機

以前から登下校中に歩道や近くの公園に落ちているゴミが多く、車道に飛んでいってしまっていて車の邪魔になっている場面を見て、今の状況を変えたいと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月27日から28日

ゴール

11 15 8

解決したい地域の課題

公園では、ゴミが思っている以上に落ちていて、そのゴミが根本に放っておいてあり、このままだと間に合わないので、陸だけでなく、海も守りたいと思いました

目指す将来の姿

色々なところに行っても、緑の植物があって、自分が行動するきっかけとなったゴミも落ちていないキレイで、誰もが道路ををしやすいような環境にしたいとおもった。

活動の内容

部活動が終わったあとに、公園や歩道でゴミ拾いの活動を行いました。どのようなゴミが一番多いか、どのくらいの量のゴミが落ちているか、ということを頭に入れながら活動をしました。活動を行いながら調べた結果、ペットボトルやカン、花火のゴミが一番多いことがわかりました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

私たちが守る朝倉川
た。

活動の動機

自主的に朝倉川を清掃して、地域の人々や川の生き物、そして自分たちの未来のために今できることしたいと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月16日

ゴール

11 15 17

解決したい地域の課題

朝倉川周辺にある、草むらや木が生い茂っている人の目につきづらい所にゴミが多く落ちていたため、ゴミが捨てやすい場所を作らないということや、気づいた人が進んで拾うことが必要だと思った。

目指す将来の姿

朝倉川を530（ごみゼロ）でみんなが集まりたくなるような場所にする。

活動の内容

朝倉川と朝倉川周辺で清掃活動を行いました。予想していたよりもはるかに多くのごみが捨てられていてわずかな時間の中でたくさんのごみを集めることができた。コンビニの近くにはお菓子のごみが、競輪場の近くにはペン、プログラム表がまとめて捨てられていて、ごみが集中する場所にはごみ箱や看板を設置するべきだと思った。常日頃からごみを見つけたら拾い、意識することが持続可能なまちづくりにつながると思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

チョコ3倍濃厚カントリーマアムエリゴン！（ 3 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

生き物が暮らしやすい川を目指して清掃活動

活動の動機

登下校などで柳生川を見るときにビニール袋のごみや、自転車など川に落ちているはずのないものが落ちていて学校のボランティア活動を利用して身近にある川をきれいにしようと思い、このボランティアを始めました。



取組・活動 実施日

令和3年5月29日、8月5日、10月9日、11月7日

ゴール

11 12 14

解決したい地域の課題

自分たちが使ったものを正しく処理できず、川にごみを捨てたことにより川の環境が悪くなり、住んでいる生物、特に環境の悪化に弱い在来種の数が減っている。

目指す将来の姿

自然の中で生きる生物が暮らしやすい環境を維持するために、自分たちが使ったものを正しく処理し、ごみのポイ捨てがない街づくりに市民全員が取り組んでいる。そのために、この活動を学校内だけで終わらせるのではなく、地域の方たちと一緒に活動することで環境保全の担い手を増やしていく。

活動の内容

月に1・2回のペースで柳生川に行き地域の方々と一緒に一人一人がトングや手袋を持ち、ごみは川に沈んでいるため濡れながらごみを拾っています。大きいごみは人の力では運ぶことはできないため、リアカーを使い運んでいます。行動範囲を広げていき、地域の方々にも手伝ってもらいながら柳生川に落ちているごみを少しずつでもなくそうと頑張っています。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ポケットモンスター メダカ／カダヤシ （ 7 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

柳生川をメダカが住める環境にできるのか？

活動の動機

豊橋市環境保全課からメダカの生態調査の依頼を受け、柳生川を調査したが、メダカは生息せずカダヤシが生息していた。そこで我々はメダカが生きやすい環境を作るべく外来種駆除を始めた。



取組・活動 実施日

令和3年5月10日から令和4年3月31日

ゴール

15 17 11

解決したい地域の課題

我々の活動を広めることで地域の方に外来種のことをもっと知ってもらい、一緒に外来種減少のための活動に取り組みたい。川に生息する外来種により在来種が減少している状況を地域の方に知ってもらうことが課題である。

目指す将来の姿

将来的には、地元の川の外来種を減らし、その活動を全国的に広めて、国民の方に共感を持ってもらう。外来種被害予防三原則の「入れない」「捨てない」「広げない」という三原則を守ってもらい、外来種駆除の活動に参加してもらえる人を増やす。

活動の内容

幸公園の池や柳生川を調べた結果、外来種のカダヤシが生息しており、メダカが繁殖出来る環境ではないことを知った。そこで、定期的に川の外来種駆除をしている。並行して、池の一部でビオトープを作り、メダカを繁殖させたいと考える。そして、繁殖させたメダカを、川や水路に復活させ、地元の川にメダカなどの在来種で溢れる環境を作ること为目标に活動している。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

メダカの生息環境について

活動の動機

天野先生の講演を受けメダカが絶滅危惧種なのを知りました。そこで、天敵である外来種の増加や川の水の汚染、生息場所の減少が原因だと分かりました。私たちはメダカの住みやすい環境を柳生川に作るため始めました。



取組・活動 実施日

令和3年5月10日～令和4年3月31日

ゴール

11 15 14

解決したい地域の課題

柳生川の水質の悪さが課題です。この活動の中で柳生川を清掃したときに、ペットボトルや缶などの家庭ゴミや、粗大ゴミが多かったので、地域の人たちで協力してゴミをなくし水棲生物が過ごしやすい環境にしたいです。

目指す将来の姿

水が綺麗で安定した場所を好むメダカが住みやすい環境を地域の方々と協力して作ることを目指します。ゴミのポイ捨てや外来生物による生態系の破壊などの問題への対策を地域の方々と一緒に考え、活動しながら柳生川や上流の幸公園（長三池）にメダカが住み続けられる環境を作っていきます。

活動の内容

メダカの専門家からメダカが絶滅危惧種であることや天敵であるカダヤシとの見分け方についての講習を受けました。メダカの調査を行ったところ、メダカはおらず、柳生川がメダカが生息できる環境でないことが分かりました。改めて専門家からメダカの生態と生活環境についての講習を受け、メダカの住みやすい環境を学ぶために簡易ビオトープを作り、メダカを育てています。川や池にビオトープを実現するために活動を広げたいです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

歩道除草計画

活動の動機

高校周辺の歩道が通りにくく、見た目も悪いから。



取組・活動 実施日

令和3年7月27日

ゴール

11

解決したい地域の課題

雑草の成長のしすぎによって、高校周辺の通行が妨げられている。

目指す将来の姿

地域の人々や高校に通う生徒が、安心して快適に通行する姿。

活動の内容

豊橋西高校周辺の歩道で、先生方にも協力していただいて通行の妨げとなっている雑草を抜いて、道をきれいにしました。
想定していた時間内ではすべての雑草を抜くことはできず、これからもこつこつ参加人数を増やしながら続けていきたいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

金子 諒佑 （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海の豊かさを守ろう

活動の動機 海洋汚染の原因が、人が川や海周辺にポイ捨てをすることで生まれ、それを少しでも減らしたいと考えたから。



取組・活動 実施日

令和3年8月26日から令和3年8月27日

ゴール

14 13 11

解決したい地域の課題

ポイ捨てをする人が居り、川や海にゴミが蔓延している。

目指す将来の姿

ポイ捨てをなくし、できるだけリサイクルをする。また、川や海を綺麗に保ち、生態系の保全をすること。

活動の内容

まず川でゴミ拾いをした。ペットボトルや缶、ビニールやプラスチックゴミがたくさん落ちていた。一方海でのゴミはこちらもペットボトルや缶のゴミが多く、またライターや割れ物も多かった。全体的にペットボトルなどのプラスチックゴミがとて多く落ちていた。また、ポイ捨てされたプラスチックゴミは海洋汚染の原因である「マイクロプラスチック」になり得ることがわかった。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

豊橋市の潜在保育士の現状と対策

活動の動機

日本には様々な保育問題があるが、保育士不足を改善することができれば解決される問題が多いと考えた。そこで、保育士不足を引き起こす原因の1つである潜在保育士の存在について研究することにした。



取組・活動 実施日

令和3年7月21日から令和3年9月2日

ゴール

4 8 11

解決したい地域の課題

豊橋市が潜在保育士の就職支援対策として行なっている、保育士の仕事の魅力を伝える動画配信では潜在保育士の方が実際に動画を見ない限り伝えることができず、間接的な取り組みで一方的な対策になってしまっている。

目指す将来の姿

豊橋市の潜在保育士の就職支援対策としての内容を、潜在保育士の方達に広めて保育士として就職したいという気持ちを持ってもらうこと。
豊橋市役所が設立した「豊橋市保育士・保育支援窓口」を不安やブランクを取り除くことができる場として利用するようになると思う。

活動の内容

「豊橋市における潜在保育士を減らすためにはどうすべきか」に重きを置いて研究を進めていき、潜在保育士の方と豊橋市役所保育課の職員の方にインタビュー協力していただいた。このインタビューを通し、双方の動画に対する気持ちの面で「ギャップ」が生じていることが明らかになり、豊橋市役所側の視点のみではなく、潜在保育士の方の気持ちに寄り添った動画配信を行うべきであると分かった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊が丘（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ゴミの無い社会

活動の動機 元々中学校の活動で公園清掃をやっていて、その頃を思い出してやろうと思った。



取組・活動 実施日

令和3年28日から令和3年30日

ゴール

11

解決したい地域の課題

公園が常に清潔で保たれていないという現状。ゴミを持ち帰らない習慣。

目指す将来の姿

公園が常に清潔に保たれている社会。ゴミを各自でしっかり持ち帰る事で自然と綺麗な状態が保たれる社会。

活動の内容

家の近くの公園を回ってゴミを拾った。少し遠くの公園も回ってみた。ひした。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

廃棄物の減量

活動の動機

夏休みに祖母の家に行った際に祖母が手作りのマスクを作っていると知り、それがSDGsに繋がっていることを知ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年8月24日から8月29日

ゴール

12 11

解決したい地域の課題

自分の地域だけに限らないのですが、廃棄物がとても多いように感じるのでその量を少なくできたらというのが願いです。

目指す将来の姿

世界中の一人一人がSDGsの意識を持って生活していくことを目指します。そのためには今回の目標から考えると繰り返し利用できるものを自分で作り、少しでも廃棄物を減らし、よりよい環境に変えていくことを目指します。また、それが当たり前になることも目指します。

活動の内容

インターネットでマスクの作り方を調べ、手縫いでマスクを作りました。実際に自分で作ったマスクをつけてみると肌触りがよく、夏の暑い日でもそこまで息苦しさを感じなかったのでとてもいいなと思いました。また、SNSでもいろんな人が作ったマスクの投稿がされていました。それをみると柄や形、素材などその人のこだわりがでたマスクがたくさん作られていたので自分のお気に入りのマスクを作るのも楽しくできると思いました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

リアカーパトロール

活動の動機

川に捨てられたごみなどの私たちの身近にある一見小さく見える問題が、世界的な環境問題につながっている。私たちの足元に落ちているゴミ問題を解決することが、世界的な環境問題解決への貢献になると考えたため。



取組・活動 実施日

一年間を通して・月に一回の活動

ゴール

11 14 15

解決したい地域の課題

ゴミが集中的に落ちている場所がある。ゴミがあることでポイ捨てへの心理的ハードルが高くなっていることが考えられる。このような悪循環の改善。また、ポイ捨てによる川や自然が汚染汚染されつつある。

目指す将来の姿

清掃と啓発を同時に行うこの活動を通して、一人でも多くの人々が環境問題の当事者として行動することができるようになること。リアカーパトロールの啓発的な面の向上でポイ捨てをする人が減少すること。最も好ましい将来の姿として、ゴミ問題の意識向上によってポイ捨てがなくなりリアカーパトロールが不要な活動になること。

活動の内容

月に一回、定期的におこなっている高校周辺の清掃活動。「ゴミを拾うことで、ゴミを捨てない心を養う」を目標に一人でも多くの人に私たちの身近にあるゴミ問題を知ってもらい、世界的な環境問題・ゴミ問題を「他人事」ではなく「自分事」として考えてほしいという願いがこめられている。この活動は豊橋発祥の「530運動」の理念を取り入れて、啓発効果の向上のためにも力を入れているため清掃と同時に啓発もおこなっている。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

齋藤（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

ゴミを拾う

活動の動機

今まで生活していく中でたびたび見かけてきたゴミのポイ捨て、それらは何もしていないとどんどん街を汚していきます。それではいけないと思い自分にできることを考えてゴミ拾いをしようと思ってこの活動を始めました



取組・活動 実施日

令和3年8月27日

ゴール

11

解決したい地域の課題

ゴミをポイ捨てする人がいて、捨てられたゴミを拾える人が少ないこと。それらはその地域がゴミをポイ捨てできて、ゴミ拾いがしにくい雰囲気を作ってしまったことが原因にあると思います。

目指す将来の姿

まずゴミのポイ捨てをする人が居なくなることが最も良い将来の姿だと思います。その上でゴミをみつけたら率先して拾うことができる人がいればゴミをポイ捨てすることが出来ない雰囲気の地域になると思います。

活動の内容

最初にゴミを拾うことから始めました。ゴミ拾いの範囲は約500メートルぐらいの大きな道路の辺りで行いました。ゴミ拾いは1時間弱で終わらせることが出来ました。ゴミ拾いの結果は多かった順に汗ふきシート、飲食物のゴミ、マスク、その他のようになりました。タバコの吸殻も多かったですが道路の方に落ちていて拾えませんでした。汗ふきシートは使い捨てのものだからポイ捨てされやすいのだと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋東7組4班 （ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

これからの豊橋市電

活動の動機

学校でこのチャレンジに参加することになった。その中で豊橋には数少ない市電があり、豊橋市民が市電についてどう思っているか、どうしてほしいかなど気になったので調べました。



取組・活動 実施日

令和3年6月下旬から9月末まで

ゴール

8 9 11

解決したい地域の課題

活動してみて、全区間同じ値段であることや市電の範囲についての意見があったことから、短い区間でも乗りやすいよう距離に見合った値段に変えることや、もう少し広い範囲に路線をのばす必要があると思った。

目指す将来の姿

停車駅が少ない、運賃が高いなど、便利性に欠けていることや、乗車中の密を回避出来ないというコロナ禍ならではのことが原因となって市電の利用率が下がってしまっているため、これらを乗り越え、地元の人や観光客など全ての人々にとって、市電が利用しやすいものになってほしいです。

活動の内容

僕たちの班は、この学校の生徒を対象に、アンケート調査を行った。全部で4つの、市電に関する調査をした。1つ目の「市電の使用頻度」は、市電との親近感あるいは内面的な距離を調べました。2つ目の「市電を使って良かったこと」は、市電がもたらす恩恵を調べた。3つ目の「市電を使って困ること」では、市電の現状の課題を調べた。4つ目の「市電への自由な要求」では、今後取り組むべきことを調べた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ウォーキング娘。（ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

「健康の道」で「健康のまち」へ！

活動の動機

豊橋市に住む全ての世代の人が気軽に運動できないか、と考えていた時に、市内に10コースある「健康の道」を見つけました。楽しく歩くことで健康、さらには市の活性化に繋がりたいと思い、活動することにしました。



取組・活動 実施日

令和3年8月27日から令和3年9月12日

ゴール

3 11 7

解決したい地域の課題

現在、豊橋では運動する人とならない人の二極化が問題です。「運動が健康を維持するのに効果がある」と考えている人が9割以上いる一方で、普段運動することを意識して生活している人は、6割にとどまっています。

目指す将来の姿

一人ひとりの身体活動、運動に対する意識や意欲の向上を図るとともに、年齢、性別、身体状況などに応じた運動習慣の定着や身体活動量の増加を目指します。そして、それらにより市民の健康水準を高めて生涯にわたり、全員が心身ともに健康で生きがいを持って安心して生活することの出来るまちを目指します。

活動の内容

高校生の「健康の道」への認知度と、部活を除く運動量の現状を知るためにアンケートをとりました。その中で、33%のひとが「健康の道」を知っていて、その中の半数が歩いたことがあると答えました。また、47%のひとは、一日の運動量30分未満で、2時間以上運動する人は9%でした。「健康の道」は10コースあるので気軽に歩きに行くことができます。私達も実際に歩いてみました。運動に適したコースをもっと広めたいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

リンリン5（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

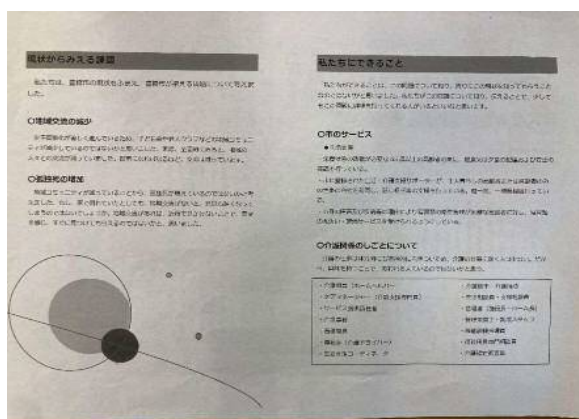
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

内助の功 -自分たちの未来のために-

活動の動機

高校の現代社会や家庭科の授業で、日本の抱える課題の1つとして少子高齢化があることを学んだ。そこで、私達の住む豊橋市の現状や取り組みを調べ、私達にもできることはないかと考えた。



取組・活動 実施日

令和3年7月29日から令和3年10月28日

ゴール

1 3 11

解決したい地域の課題

現在豊橋市の平均年齢は44.6歳。少子高齢化が進んでいる町といえる。高齢者世帯が増え、要介護・要支援者も増加している。これらの問題を解決するための資金難や認知不足が課題だといえる。

目指す将来の姿

日本は少子高齢社会への道を歩み続けており、このままでは日本社会は衰退していくと考えられる。それを未然に防ぐために、今の若者が現状をしっかりと把握したうえで、地域交流の活性化や少子化対策に取り組む必要がある。そうすれば、将来は誰もが生活に困ることのない、充実した理想社会を実現することができる。

活動の内容

上記で述べた課題についてグループで調べ、まとめることにした。その結果、より具体的に問題点が見え始め、さらに豊橋市を生活圏とする私達の問題意識の低さがわかってきた。そこで、少しでも今の豊橋市の課題について生徒に知ってもらうため、豊橋市の課題をまとめたレポートを作成し、周知するよう努めた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

0才200ヶ月（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

林業について知ってみりん！

活動の動機

高校の総合探求の授業で、豊橋の課題について話し合いました。その中で、林業についての問題を見つけ、私たち高校生という立場から何かできることがあるのではと思い、林業について調べてみることにしました。



森林を
守るために
私たちができること

資源型産業の持続可能な
投資のこと

森林に関する課題を
山がもたらしていること

森林の現状をよりよく



私たち
ができること

世界を変えるのは
人まなこでなく
かきまなこ

取組・活動 実施日

令和3年7月29日

ゴール

11 13 15

解決したい地域の課題

森林所有者の高齢化、担い手不足、手入れ不足の森林拡大による有害鳥獣の増加、これらによる農作物被害、そもそも林業の現状が知られていないことなどを解決したいと考えています。

目指す将来の姿

林業について知ってもらうことで、より多くの人々が国産材製品を積極的に利用したり、プラスチック製品の使用を控えたり、登山や森林浴などの活動を行い森林に親しみをもちもらったりすることで、水源涵養、地球温暖化や山地災害の防止に寄与することを目指しています。

活動の内容

まず、林業について調べ、森林面積ランキングで1739市町村中1035位と想像よりかなり少ないことを知りました。夏休み期間中には市役所の農業支援課の方に豊橋の林業の現状や問題点について教えていただきました。その後、班での話し合いや豊橋東高校2年生を対象に行ったアンケートを通して、林業の認知度を上げることが必要だと考え、ポスターの作成をしました。また、11月頃に校内で林業についての発表を行う予定です。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋たすけ隊！！（ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

図書館の利用を増やそう！

活動の動機

今回の応募を受けて、私たちは豊橋市の子供・若者の健全育成について考えました。すると、学生の業後や休日の勉強が満足に出来ていないことが分かり、豊橋市の自習スペースが少ないのではないかと思ったからです。



取組・活動 実施日

令和6月2日

ゴール

1 4 11

解決したい地域の課題

図書館の自習室は経済的格差などを関係なしに利用できる施設です。しかし、自習室利用の調査の結果利用率が低いことがわかりました。これは自習室の認知度や魅力が低いからなのではないかと考え課題としました。

目指す将来の姿

私たちが目指すのは、塾や予備校に通うことが出来る学生と、通いたくても経済上の理由で通うことが出来ない学生の格差が減ることです。また、学生の希望が反映された利用しやすい自習室が増えることで多くの人が図書館を利用しまちが活性化することで様々な人と触れ合えるような地域にしていきたいです。

活動の内容

大きく分け2つ行いました。1つ目は本項の2年生を対象に、アンケートを行いました。アンケートの内容は「学習のために図書館や市民館など公共施設の自習室(塾以外)を使っていますか」「どのくらいの頻度で自習室を使っていますか」「何時まで自習室を使っていますか」の3つです。2つ目は豊橋市役所の職員の方に電話をして今建設中のまちなか図書館の中の自習室について話を伺ったり私たちの意見を伝えたりしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

うどんz （ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

豊橋のシンボル・市電

活動の動機

「豊橋のシンボル」として抱えられている豊鉄東田本線が、より多くの人に認知されてほしいと思ったから。またそのために、どのような課題が豊鉄東田本線にあるのか知りたかったから。



取組・活動 実施日

令和3年10月6日

ゴール

11

解決したい地域の課題

現在、東海道で運行している市電は豊橋鉄道市内線のものが唯一である。そんな豊橋でも市電の利用人数は増加しておらず、このままだと老朽化していく一方なので、良さを広めて市電の需要を増やしていきたい。

目指す将来の姿

自動車やバスの普及によって、市電の利用が少なくなっているが、最近は高齢者の免許返納が進められている。そのため、交通手段が限られる高齢者のために路面電車の環境整備をし、若者のためにネットの完備、漫画の設置をして、利用人口を増やすことで話題にさせて、街を活性化させることが目標。

活動の内容

私たちの班は全校に市電の利用状況、利用目的のアンケートをとりました。アンケート結果6割の生徒が市電に乗ったことがあると回答しました。しかしながら、最後に市電を利用したのは半年以上前という生徒がほとんどで、利用者の目的は受験や部活の際の移動が大半でした。利用者を少しでも増やすために小規模ではありますが、呼びかけを行いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋防衛隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

俺らの釣り日記

活動の動機

現在、漁業関連の仕事の後継者不足が問題となっている。私たちのグループは魚が好きな人が多く、実際に釣りをして楽しさを伝えることで、この問題の解決に近づけられるのではないかと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月29日

ゴール

8 9 11

解決したい地域の課題

地元の豊橋は自然豊かで様々な産業があり、農業・漁業ともに活気があるように思える。しかし、実際は若者の農業・漁業離れで後継者がおらず大ピンチである上に、若者たちは農業にも漁業にも興味がない人が多いこと。

目指す将来の姿

若い世代の人に少しずつ豊橋の漁業に興味を持ってもらい、今大きな問題となっている漁業の高齢化、後継者不足を改善したい。そして、未来の世代が憧れる漁業の形を作り、これからもカルシウム豊富、栄養満点のお魚たちを食べ続けられるようにしたい。

活動の内容

豊橋市付近の釣具店へ行き釣竿と餌を買った。また、その店の店長にうまく釣るコツやよく釣れる釣りスポットなどを聞いた。餌がとてもグロかった。その後釣り場へ行き、約4時間かけて釣りをした。その結果4匹のハゼを釣ることができた。初めの1匹を釣るのにはとても苦労したが、2匹目以降はコツを掴み、スムーズに釣ることができた。釣った魚は川に戻した。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

Nolimit （ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

豊橋クッキング

活動の動機

「地産地消」のメリットを理解している人、それを買う時等に意識している人はどれほどいるのか、また地元・豊橋が多産するものでどんな料理を作ることができるのかを調べてみようと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月

ゴール

7 11 13

解決したい地域の課題

「地産地消」という言葉自体を知っている人は多くいても、意識して行動している人は少ないというのが現状です。地産地消を実現するにはまず、身近にある豊橋産の野菜についてよく知る必要があります。

目指す将来の姿

私たちは、豊橋市が「日本一地産地消が盛んなまち」になることを目指します。これが実現すれば、市民は新鮮かつ安心・安全な食材を手に入れられるようになります。また、輸送に必要なエネルギーを減らすことができ、環境にやさしいまちづくりを進めることができます。

活動の内容

私たちは、豊橋の農業に注目しました。学年全体に豊橋の農業についてアンケートを取りました。また、スーパーにある豊橋産の食材を調査し、その食材を使って料理を作りました。アンケートから、「地産地消」という言葉の意味自体を知っている人は多かったものの、意識している人は少ないという結果が得られました。またスーパーに予想していたよりも豊橋産の食材が少ないということがわかりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋東高校2年7組1班 (5 人)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

質の良い教育を！

活動の動機

SDGsについて教育という視点で調査を始めたが、私達は外国の問題ばかりだと思っていた。しかし、調べていく内に豊橋市にも関係があるということに気づけたため、もっと詳しく知りたいと思ったのが動機である。



取組・活動 実施日

令和3年7月から10月まで

ゴール

4 11 16

解決したい地域の課題

授業で調べていた時に見た資料の中に豊橋市内の不登校者数の推移のグラフが出てきて、私達はそれに注目した。不登校者数は多いように見えたが、改善されていなかったため、それが課題だと思った。

目指す将来の姿

不登校の子に必要なことは、外で勉強ができて、かつ地域の人との交流ができる環境が必要だと考え、児童クラブや校区市民館をうまく利用することがベストだと思った。アンケートでそれらの施設を利用している人の数が少ないとわかったが、魅力的な面を多く打ち出し、利用する人を増やしていきたい。

活動の内容

学年全体を通して校区市民館や児童クラブの利用について、授業後の生徒達の過ごし方について追求していく形でアンケートを取った。その結果、校区市民館の利用頻度は月間、年間数回と少なく利用している人の活用法としては主に自主学習や地域の活動であった。次に授業後の児童クラブの利用率については半数には満たず、宿題をしたり、または遊んだり過ごし方は自由であった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋の魅力伝え隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

祭りマップin豊橋

活動の動機

豊橋の町の活性化を目指し、あまり知られていない、自分たちの地域の祭りの魅力を宣伝したいと思った。祭りは、海外の人にも馴染みがあり、年齢問わず楽しめるので、よりたくさんの人に魅力を伝えやすいと考えた。



取組・活動 実施日

令和3年10月6日

ゴール

11

解決したい地域の課題

賑わっている地域での生活は、財・サービスなどを効率的に受けられ、都市への人口の流入が抑えられる。しかし、豊橋の現状にはにぎわいを象徴する例として挙げられる観光産業が弱く、解決したい課題であると感じた。

目指す将来の姿

豊橋の祭りをら地域の人だけでなく、他の市や県の人たちにも知ってもらい、より多くの人に豊橋の祭りを、楽しんでもらいたい。また、観光やサービス業の活性化も期待できると思った。住みやすいだけでなく、経済的に活気のある町にしていきたい。

活動の内容

豊橋の祭りの魅力を伝える手段として、3つ折りのパンフレット形式の「祭りマップin豊橋」を作った。このマップは、1 表紙 2 豊橋全体のマップ 3 ピックアップした4つの祭りの紹介 という3つの構成で出来ている。2 では、市内で行われている祭りの名前を列挙し、マップ上に印をつけることで読者に伝わりやすいように工夫した。3 では、特に代表的な祭りを4つピックアップし、魅力を掘り下げて紹介している。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋の魅力伝え隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

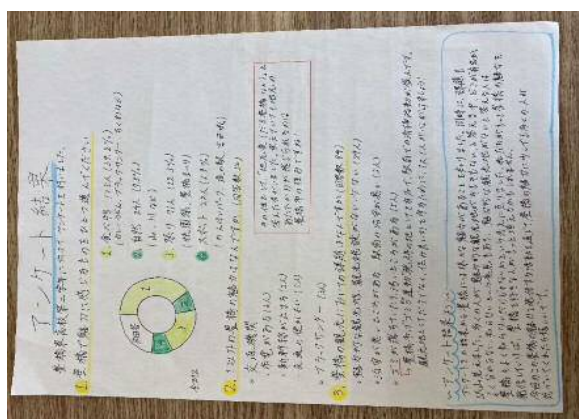
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

魅力にあふれ賑わいあるまち豊橋

活動の動機

感染症の影響で、閉店やイベント中止が増える中で、豊橋の活気を取り戻す活動を考えたい。SDGsを考慮し、豊橋の住み続けられる街づくりに貢献をしたい。



取組・活動 実施日

令和3年8月3日

ゴール

11 17 8

解決したい地域の課題

学校で第2学年を対象に行ったアンケートでは、豊橋には楽しめる場所がないという声が多くみられた。そのため、豊橋の魅力を発信し、多くの人に知ってもらいたい。

目指す将来の姿

子供からお年寄りまで、幅広い年代で楽しむことのできる街にしたい。市内、県外問わず沢山の人が豊橋の良さを知ってもらい、沢山の人が集まって活気にあふれる街、豊橋に来てよかった、また行きたいと思ってもらえる街、それらが私たちの目指す将来の姿だ。

活動の内容

豊橋の魅力についてまとめ、学年に「豊橋のどのようなところが魅力的か」や「豊橋の観光についての課題は何か」についてアンケートを取った。その結果、「ブラックサンダーやヤマサのちくわなどの食べ物が魅力的」や「観光スポットが少ない」という意見が多く挙がった。そのため、豊橋について多くの人に知ってもらうために、自分たちから豊橋の魅力を発信していこうと思い、それぞれのジャンルでまとめた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋東7組2班 (5 人)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

インフォピアに行ってきた！

活動の動機

現在、新型コロナウイルスの影響で日本経済は大きな打撃を受けている。この混乱の中、支援金、ワクチンの申請の書類などを外国人達は私達日本人のように円滑に取り組んでいるのか活動を通して調べることにした。



取組・活動 実施日

6月中旬から10月下旬

ゴール

3 11 16

解決したい地域の課題

現在、日本語が分からないために生活に苦労している外国人のための相談窓口はあるのに、その存在を知らない人がいる。そこで私達はこの窓口を知ってもらい外国人が少しでも住みやすいまちにするべきだと思った。

目指す将来の姿

外国の方と接すると聞くと、大変なことに感じる人が多いと思う。しかし、外国人など関係なく、同じ人として優しく接することが1番だ。優しく接したら外国の方は日本のことを知ることができて、日本を好きになってくれるかもしれない。この循環を基に誰もが心地よく住める地域を目指すべきだと思う。

活動の内容

私達は、豊橋市国際交流会取材した。そこで、相談員の五十嵐さんと周さんにインタビューをし、現在の豊橋市に住む外国人の状況、インフォピアは外国人からどんな相談を受け、どう対応しているのかを聞いた。相談員の方はとても優しく対応してくださり、外国人がいつも受け取っている問診票などの書類や現状を表したデータを見せてくださり、現状の問題点やこれからの解決策を分かりやすく教えていただいた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋まちづくり隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

豊橋駅前の改善して欲しいところ

活動の動機

豊橋駅前は通勤や通学で毎日利用する人が多い場所にも関わらず、気になる点が多く見つかった。より使い心地がいい場所にするためにどのように改善した方がいいのかを考える必要があったと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年6月3日から令和3年10月28日

ゴール

11 3 17

解決したい地域の課題

駅の付近は駐輪場が少なく違法駐輪で歩行者が困っていること、ゴミ箱が少なくポイ捨てが目立つこと、道が複雑で歩行者と自転車が危険になるような場所があるという課題を見つけました。

目指す将来の姿

駅を利用する人が駅家駅前の危険な所を確認して事故を未然に防ぐことができ、また、駅を利用する人が感じる不便さや不快感を共有して報告することで、駅を利用する人が暮らしやすいように改善されていく、制度の確率。

活動の内容

私たちはより多くの情報を集めるため、自分たちの身近な幅広い年代の人に豊橋駅がこうなったらいいと思う所をインタビューしました。そして私達も理解を深めるために実際に豊橋駅に行き、改善点を見つけてきました。その中でも、特に駅付近に駐車場を増やして欲しい、ゴミ箱を増やして欲しいという意見が重要だと分かりました。市民の意見から気になった点を取りあげてマップにしました。